



Sakawa

松風だより

自立・貢献・共生

令和5年2月2日
小田原市立酒匂中学校
学校だより NO.10

春はもうすぐ！

1年中で最も寒い季節が終盤を迎えています。1月末の寒さで酒匂中のプールも一面氷に覆われました。今年の冬は寒い日が続いていたので春が来るのが待ち遠しい感じがします。寒さが厳しければ厳しいほど春の喜びが大きいですね。雪国で暮らす方々のご苦労をニュースで見ると、西湘地区のなんと穏やかなこと。「さむいさむい」と言っていたら、ばちがあたりそうです。また、雪がしんと降る中を子どもたちが登校している様子を見るにつけ、強さや頼もしさを感じます。私たちも見習わなければなりませんね。



これからは日の光に春を感じることも多くなってくるはずですよ。この季節を楽しみながら前にすすみましょう。2月3日の節分では「福は内 鬼は外」と威勢よく豆をまき、疫病退散も含めて祈願したいところです。節分を過ぎると立春を迎えます。

まもなく3年生は、県立高校の受検です。自分だけで戦っている気持ちしていると心の鬼が姿を現しそうになりますが、少し落ち着いて周囲に目をやれば親も仲間も教員も多くの方が応援していることに気づくはずですよ。また、校長面接の時に伝えましたが、自分ができるだけの努力をして、「ここまで頑張ったから結果がどうであろうとも悔いなし！」という状態にきているのでしょうか。体調に注意しながら、ラストスパートをかけていきましょう。応援しています。

2年生も1年生もラストスパートです。寒い間に蓄えたものが暖かくなった時に芽吹くように1つひとつに真剣に取り組んでいきましょう。

持久走 林間マラソン



今までは学校行事として行っていた林間マラソンですが、今年は体育の授業の中で取り組んでいます。昨年100本以上の松の木を伐採したので、松の間を通り抜ける箇所も多少減り、寂しい感じもします。1. 2年生は先輩たちも駆け抜けた松林の中を思い切り走って体力づくりをしています。「長距離走は苦手」という生徒も多いですが、自分の目標に向かって頑張ってください。



学校のシンボル松林を駆け抜ける

いまさらながらですが・・・ 「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」

生徒の皆さんは、小学生の時にはよくこの言葉を聞いたり、どんな言葉がこれに該当するのかなどを考えたりしていたと思います。友達との仲が深まると「ちくちく言葉」が出やすくなっていませんか？みなさんの会話を聞いていて、ときどきくどきくどきとする場合があります。逆に「ありがとう」「おはよう」のように相手の心を温める言葉を聞くとくほっくほっくします。寒い時期だからこそ、会話を温かくしていきましょう。